



一般社団法人A-GOAL

KIKKOMAN presents KIBERA A-GOALリーグ 2025年 2ndレグ報告書



はじめに

日頃より、キベラA-GOALリーグをご支援いただき誠にありがとうございます。
今シーズンはKIKKOMAN presents キベラA-GOALリーグ2025として開催させていただきました。

3年半前にトライアルとしてはじめて時には600人だった参加者数は、2034人に増え、キベラスラムを中心に近隣のスラムやその他のエリアからも参加者が集まるナイロビ最大のユースリーグとなりました。
人が集まることで、「プラットフォーム」としての価値も発揮され、さまざまな形で地域の子どもたちや家庭を支えることができています。

例えば、協賛企業であるユニ・チャーム社とは、リーグのネットワークを活用し、マーケティングや商品開発のための調査などで連携させていただき、地域の女性たちの生活の質向上や雇用機会にもつながっています。
12月に発生した大規模火災に際しては、リーグ戦に参加する各地域サッカークラブを起点とした迅速な緊急支援を実施し、15名の被災した家庭へ必要な物資を届けることができました。

また、今シーズンは「新たな挑戦と支え合い」が象徴的な期となりました。
タンザニアで開催された「チプキジカップ」へは、去年の男子に加えて、今年は男女ともに選抜チームを結成し遠征しました。国外での試合や生活体験を通じて子どもたちの世界観が大きく広がりました。

私たちはこれからも、サッカーリーグを基盤として日本とケニアを繋ぎ、子どもたちが自らの可能性を信じ、未来を切り拓いていける場を共に創り続けていきたいと考えています。いつもご支援ありがとうございます。

A-GOALの理念

スポーツを通じて日本とアフリカを繋ぎ、持続可能な社会を築く

発足のきっかけ

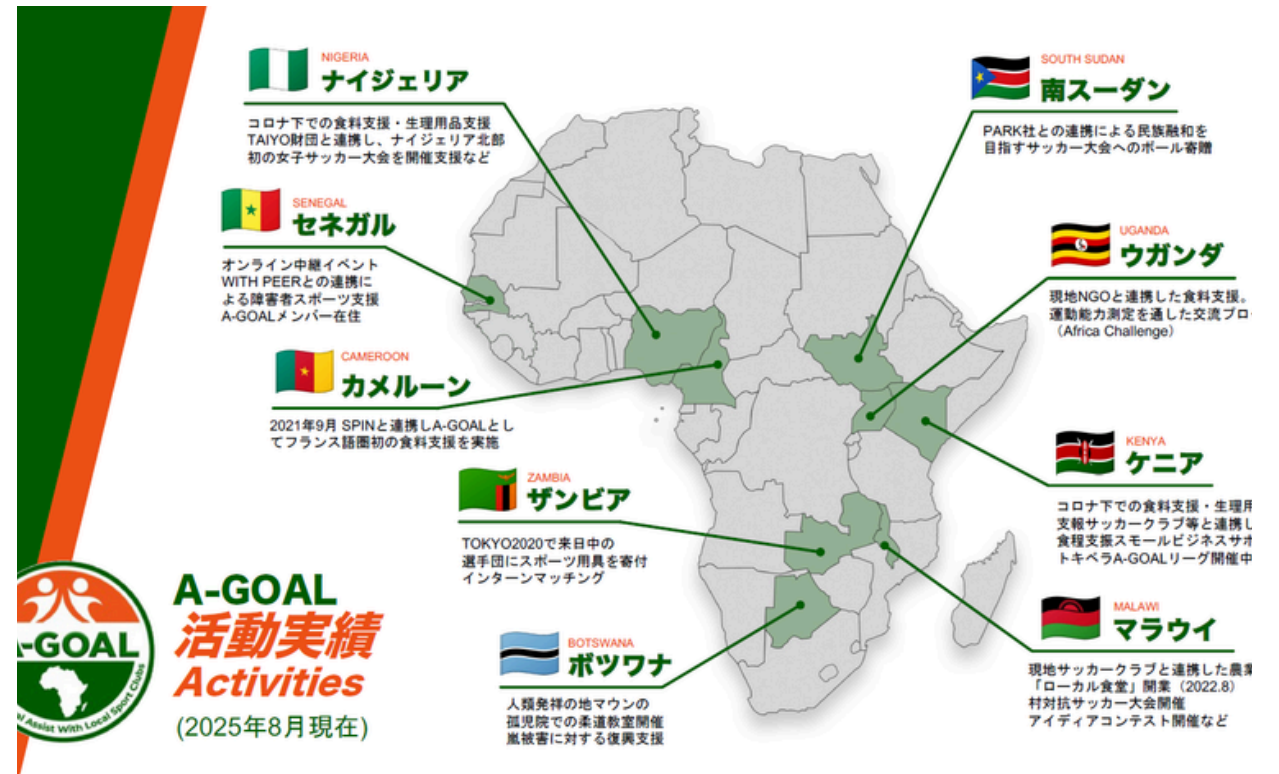
きっかけは2020年にケニアから届いた1通のメールでした。

「感染症(コロナ)では死なないと思うけど、
飢餓で死ぬかもしれない。」

発起人の岸（元JICAケニア協力隊）はSOSを聞いて1つのアイデアを思いつきます。

「スポーツクラブというネットワークを使って、食糧支援をしてはどうか？」

2021年9月までに、アフリカ7カ国で各国のスポーツクラブと連携し、12,997人に食料やマスク、石鹸などを配布。現在はスポーツの力を活用して、アフリカの様々な地域に活動しています。



開催地 キベラスラムとは

キベラスラムはケニアの首都ナイロビ中心部のすぐ側に位置する、皇居2つ分の地域に100万人以上が住むといわれるアフリカ最大のスラムです。

生活は貧しく、6畳一間のバラックに10人が住んでいるという家族も珍しくありません。衛生環境も劣悪です。子どもたちが自由に遊べるグラウンドはありません。



キベラA-GOALリーグの目的

子ども達の未来を守る サッカーリーグ

キベラスラムの子ども達

学校に行けない子が多く、暇な時間ができてしまう。
その時間で薬物や犯罪に手を染めてしまう子が多い。
その影響で望まない妊娠をしてしまう子も少なくない。



空いた時間を埋める

ドラッグや犯罪防止

安心して安全な場所の提供
食事・衛生・保健教育

将来の選択肢の拡大



希望と自信を持たせ、
明るい未来をサポート！

プロジェクト発起人の2人



Ken



Collins

キベラスラムには学校に行けず、一日何も食べるものがない子どもたちが多くいます。

空腹と暇な時間が原因で、ドラッグや犯罪に手を染めてしまうケースが後を絶ちません。

週末にサッカーリーグと食事提供を実施することで、我々は子ども達が健やかに成長する環境を作ります。

社会問題を解決するサッカーリーグ

継続的にサッカーリーグを開催し、様々な問題解決へ挑戦していきます。

教育

健康

雇用



- ・市・国外への遠征を通じた体験
- ・奨学金システムの導入



- ・継続的な食事、生理用品の提供
- ・健康の授業、プログラム実施



- ・日本企業のアフリカ進出支援
- ・新たなキャリア開発の起点

リーグの運営体制

A-GOAL Kenya(現地CBO)



食料配布



現地運営

プロジェクト発起人の2人



Ken



Collins



A-GOAL



資金調達

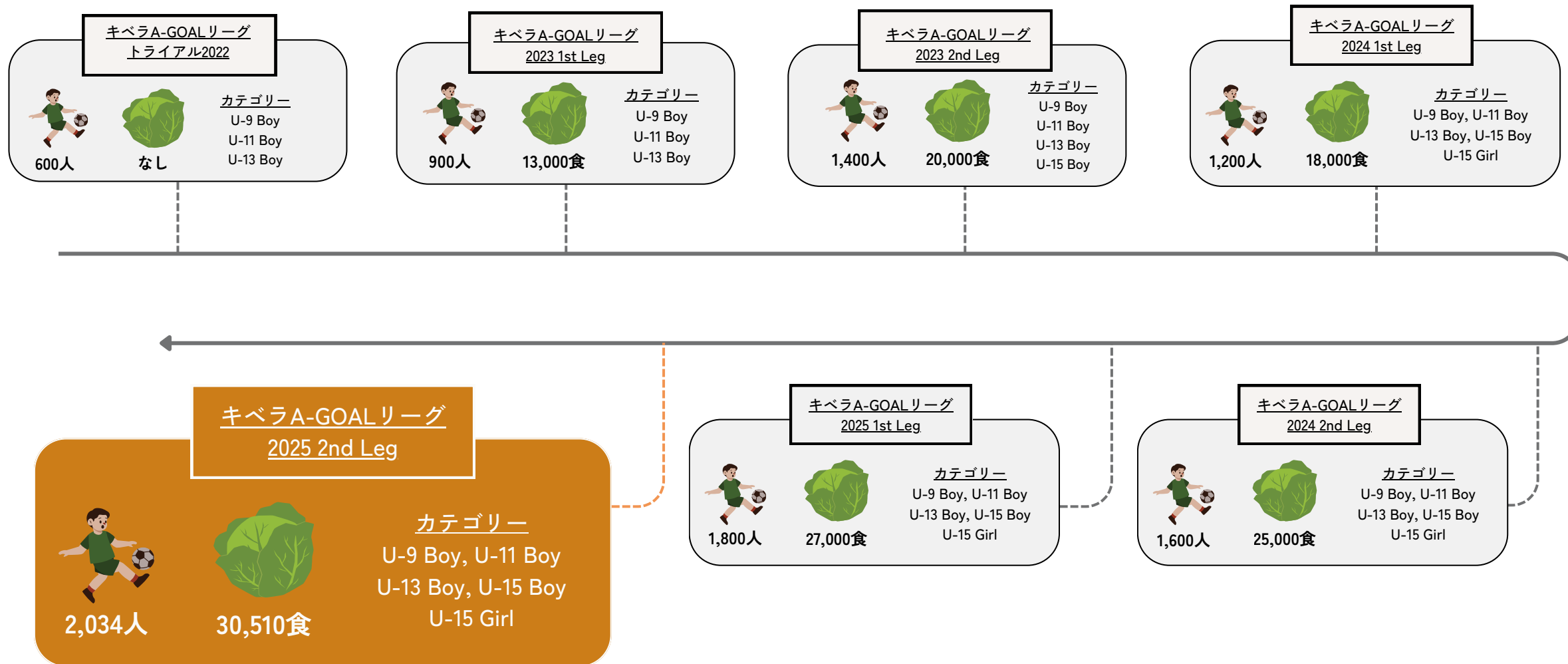


マネジメント



これまでA-GOALは現地NGO（アガペ・ホープ・フォー・キベラ）と協力し、リーグを運営してきました。今年からは現地CBOを設立し、さらに現地主体となった運営方法をめざしていきます。

リーグ推移と成果（2022-2025年）



2025 A-GOAL リーグ2ndレグ報告



参加人数：2034人



総試合数：2,324試合



参加クラブ数：40クラブ
(147チーム)



食事提供数：30,510食

2025 A-GOALリーグ2ndレグ費用

<h2>リーグ運営費</h2> <p>(ボール、グラウンド使用料、賞品、応急処置セット、生理用品、人件費など)</p>	635,237円
<h2>食事提供費</h2> <p>(コメ、とうもろこしの粉、緑豆、キャベツ、トマト、玉ねぎ、人件費など)</p>	630,741円
<h2>その他費用</h2>	29,785円
<h2>合計 (半期)</h2>	1,295,763円

1ケニアシリング=1.23円 (2026年1月25日)



2025 A-GOAL リーグ2ndレグ成果

資金透明化に向けた 取り組み



組織の透明性とガバナンス強化のため、現地CBOにて専門の会計士を新たに雇用しました。適正な資金管理と財務報告の体制を整えることで、支援者の皆様からの寄付をより確実かつ効果的に現地へ届ける基盤を構築してまいります。

組織運営の円滑化に 向けた取り組み



リーグ運営では約15名のコーディネーターによる明確な役割分担を確立し、参加チーム増にも対応できる円滑な体制を実現しました。また、所属審判の公式リーグ昇格やコーチへのライセンス取得支援など、現地スタッフの自立とキャリア形成を支える組織基盤を整える準備もしていきます。

リーグ全体の 技術力向上



継続的な指導により競技レベルが劇的に向上し、前回の最下位チームが優勝を果たすなど、子どもたちの才能が着実に開花しています。また、リーグ表彰時にコーチの表彰のようなインセンティブ制度を導入したことで、地域全体の指導力と規律が底上げされています。

現場の声・振り返りミーティングを経て



コリンズ



ケン

子どもたちの急増に対し、コーチ陣を運営に深く巻き込むことで対応した。特にバナー設置、設営、調理、審判、試合日程作成など、コーディネーターから各担当への役割分担を明確化した。この調整により管理が容易になり、運営の質が向上。また、前回最下位だった「Generation Sharpshoot」(U-15)が1位に躍進するなど、競技レベル・才能の開花も顕著である。

現在、直面している課題としては、参加人数増に伴い、現在の体制では限界があるため、予算や2グラウンド制なども視野に入れたうえでの運営をしていきたい。また、去年のリーグと同様に公認審判へと昇格したメンバーも出ており、審判ユニフォームの刷新や、ルールのワークショップ開催を計画したい。

この活動をサポートしてくれているすべての人に感謝をしたい。

リーグの様子



表彰式の様子



食事提供の様子



火災における緊急支援の実施

2025年12月16日、ケニアのキベラスラムで大規模な火災が発生し、約50軒の家屋が焼失する甚大な被害が出ました。

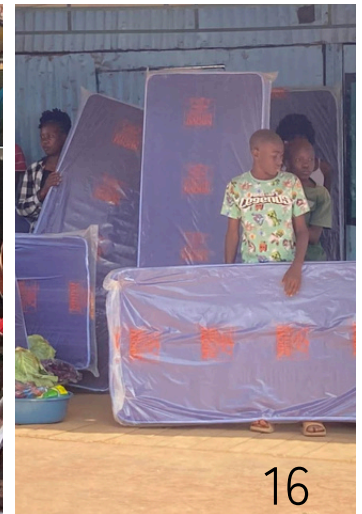
A-GOALリーグに参加する子どもたち15名も、家や学用品などの生活家財をすべて失うという困難に直面しました。
これを受け、A-GOALは現地コーチ陣と連携し迅速な緊急支援を行いました。

今回の支援で最も重視したのは、特定個人への直接的な物資給付ではなく「地域サッカークラブを起点としたコミュニティ支援」という形です。外部からの直接支援によるコミュニティ内の不公平感や分断を防ぐため、日頃から子どもたちを見守るコーチを窓口とし、信頼関係に基づいた支援を届けました。

物資の内容についても、現地メンバーと協議を重ね、各家庭の切実なニーズに合わせた食料やマットレスなどを選定・配布しました。

今回の活動を通じ、地域のサッカークラブが持つコミュニティとしての重要性を再確認しました。


被災された方々が一日も早く平穏な日々を取り戻せるよう、今後も現地と手を取り合い、私たちにできるサポートを続けてまいります。



選抜チーム／タンザニア遠征

2025年11月～12月、タンザニア遠征を目指しクラウドファンディングを実施しました。期間中に48名の皆様から1,407,005円のご支援をいただき、目標を達成することができました。温かいご支援と応援に心より感謝申し上げます。皆様の想いと共に、子どもたちの挑戦を支えてまいります。

【悔し涙からの再挑戦】 アフリカ最大のスラムの子どもたちに夢を描く機会を届けたい！

 一般社団法人A-GOAL



現在の支援総額

¥1,407,005

目標
¥1,200,000

117%

支援者
48人

残り
終了

プロジェクトは終了しました

いいね 5

ご協力・応援いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

選抜チーム／タンザニア遠征

昨年出場したA-GOALリーグ選抜チーム（U-13）がチプキジカップに参加。今年は女子チームも参加。

- 男女ともに予選リーグを突破。決勝トーナメントに進出
- 昨年は決勝トーナメント1回戦敗退でしたが、
- 女子はベスト8、男子は準優勝と、素晴らしい結果でした。



コリンズ

国外へ出ること自体が初めての子どもも多く、宿泊先のバスタブや水洗トイレに感動する姿が見られた。世界観を広げる貴重な機会となった。

貴重な機会を提供してくれた皆さんへ感謝をしています。スポーツを通じて才能を磨くことで、私たちの若年妊娠などのリスク回避に繋がると考えています。



女子のキャプテン



チプキジカップ
タンザニアで開催される
東アフリカ最大級のユースサッカー大会。
347チーム、4,800人が参加する。



参加したコーチや保護者の声



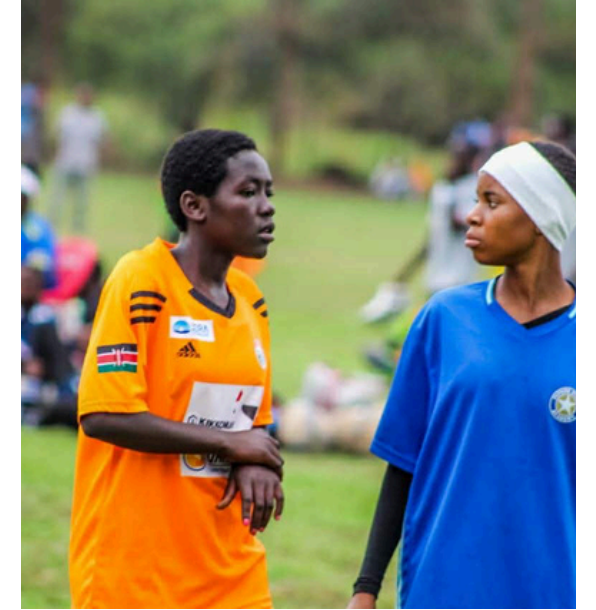
タンザニア遠征前の保護者会では、我が子が国境を越えて異国の地へ行くことが信じられないと、感極まって涙を流す親もいました。スラムに暮らす私たちにとって、この遠征は夢のような出来事でした。

子どもたちは、キベラスラムを代表するチームとしての誇りを胸にピッチに立ちました。大会に参加した数多くのチームの中で、スラムから出場した唯一の代表チームとして、最後まで堂々と戦い抜きました。

初めてケニア国外へ出た子どもたちにとって、タンザニアでの生活は驚きの連続でした。異なる文化に触れ、バスタブでの入浴を初めて体験するなど、一つひとつの出来事が彼らの世界観を大きく広げる一生の思い出となりました。

今回の遠征は、コーチ陣にとっても大きな挑戦でした。慣れない土地での安全管理や体調不良への対応など、厳しい局面もあったが、この経験を通じてチームを率いる責任感と組織運営の大切さを改めて実感しました。

チプキジカップの様子



チプキジカップの様子



チプキジカップの様子



チプキジカップの様子



遠征参加者の思い出イラスト

遠征で印象に残ったこと・思い出をイラストにしてもらいました。
サッカーはもちろん、キリマンジャロ山や食事。温かいシャワーは生まれて初めてという子もいました。



その他トピック



スポーツ庁が主幹する国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー（SFT）」より、2025年度スポーツ庁長官感謝状の受章団体としてA-GOALおよび『KIKKOMAN presents キベラA-GOALリーグ2025』が選出されました。

これまでの活動が公的に高く評価されたことを光栄に感じるとともに、日頃より支えてくださる皆様に心より感謝申し上げます。
この受章を糧に、現地のさらなる発展に貢献してまいります。

なお、2月に実施が予定されている表彰式ではリーグのオーガナイザーであるケンとコリンズも来日する予定です。

2025リーダパートナーの皆さま

ネーミングライツ：キッコーマン株式会社 様



キッコーマン株式会社 様

SARAYA

サラヤ株式会社 様



丸山製茶株式会社 様



ユニ・チャーム株式会社 様



株式会社 平八 様



株式会社尹久文化 様



株式会社クロストレード 様



SORA TECHNOLOGY株式会社 様

パートナーとの事業連携

近年ではパートナー企業と連携した活動もA-GOALがしています。
橋渡し役となることで企業のケニア、アフリカ進出をサポートしていきます。



子どもたちが少しでもチャレンジできるようにサポートしたい。
企業としても現地に進出したいが、現地のツテがない、場所もない、。

Win-Winな関係構築

ユニ・チャーム様との事例

1月25日、ユニ・チャーム様のご協力のもと、キベラで女子サッカー大会「SOFY Kibera Girls Empowerment Football Cup 2026」を開催。U-17の12チーム・150名超が参加し、熱戦を繰り広げました。本大会はスポーツを通じた少女たちの自信形成と社会参加を目的としており、試合以外に教育セッションや夢を描くワークショップも実施。元ケニア代表選手からも高く評価されました。企業とNGOが連携し、今後もスポーツを通じて少女たちが自らの可能性に出会える場を創出し続けます。



パートナー様／更新・募集のご案内

プラチナパートナー(150万円)

- ・リーグネーミングライツ
- ・ユニフォーム（選抜チーム用・運営メンバー用）に名前掲載(胸)
- ・名前入り単独バナーの作成

- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介
- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

ゴールドパートナー(100万円)

- ・ユニフォーム（選抜チーム用・運営メンバー用）に名前掲載(背中)
- ・大会バナーに名前を掲載
- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介

- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

シルバーパートナー(50万円)

- ・ユニフォーム（選抜チーム用・運営メンバー用）に名前掲載(肩)
- ・大会バナーに名前を掲載
- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介

- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

ブロンズパートナー(30万円)

- ・大会バナーに名前を掲載
- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介

- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

スポットパートナー(1回5万円)

- ・ホームページ、SNS、イベント時にポスターでのロゴ紹介
- ・報告書(半期毎)のご共有
- ・フォトブックの送付

リーグに必要な商品(ウェア・ボール、飲料水等)の提供やリーグ1回分の食事提供など、スポット的にリーグをサポートいただくパートナー様です。金額やリターンについては個別に相談させていただきます。

さいごに

2025年のリーグもご支援ありがとうございました。

本リーグの価値をさらに向上させるためにも、より多くの皆様との連携が必要となります。A-GOALはパートナー企業様との連携を拡大し、継続的に貧しい環境の子供たちを応援して参ります。引き続きの応援とご協力の程、どうぞ宜しくお願い致します。



女子チームキャプテンのコメント動画